

デジタル資産保全プラットフォーム Gabatto

利用方法について

サマリー

デジタル資産保全プラットフォーム Gabatto は、現在お使いの NAS に保存された各種のファイルを自動バックアップします。自動バックアップの詳細と、バックアップしたデータの利用方法について記します。

Gabatto が行う自動バックアップについて

Gabatto は、お客様事務所に設置された NAS に保存されたファイル（PC のネットワークで見ることができる共有名『disk』に格納されたファイル）を、毎日 12 時と 20 時にバックアップを行います。このバックアップは Gabatto の設定によって自動実行されます。

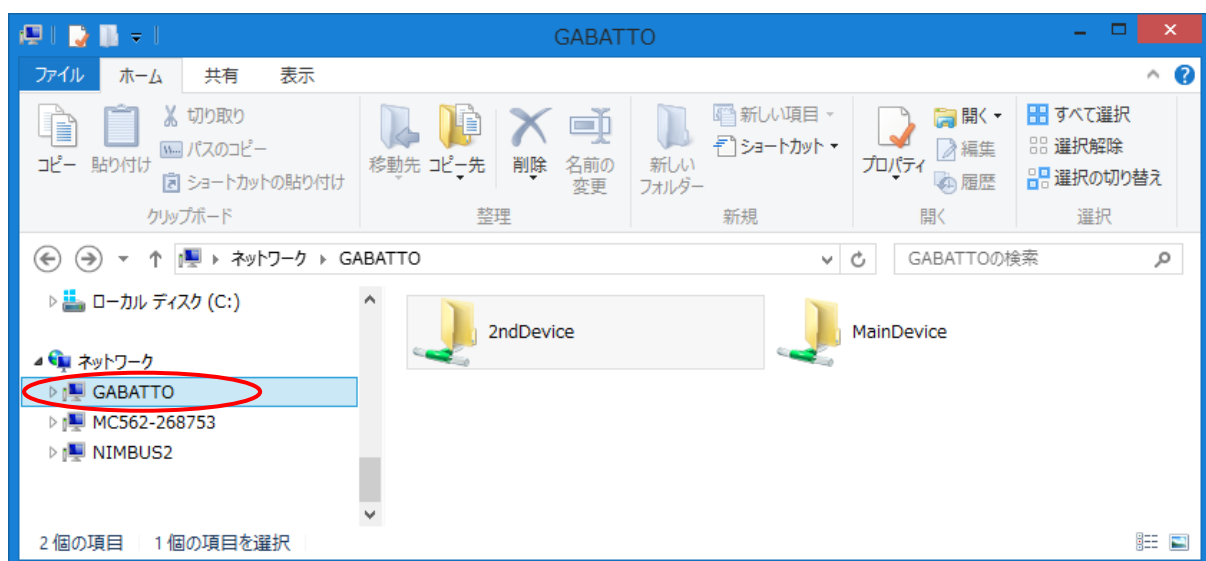
上述の Gabatto が行うバックアップの他に、毎日 23 時にもバックアップを自動で行います。毎日 23 時に行われるバックアップは、過去 7 日分と保持されます。

Gabatto の自動バックアップによって、従来人手で行っていたバックアップが不要になり、本来業務へ専念できるようになります。

Gabatto にバックアップされたデータの利用方法

Gabatto にバックアップされたデータは、必要な時に自分で取り出すことができます。

PC の『エクスプローラー』を立ち上げ、『ネットワーク』を開くと、『GABATTO』があります。『GABATTO』を開くと、『MainDevice』と『2ndDevice』の二つの共有フォルダがあります。



共有フォルダ『MainDevice』には、NAS を毎日 12 時と 20 時にバックアップした内容が格納されています。

また共有フォルダ『2ndDevice』には、NAS を毎日 23 時にバックアップした内容が格納されています。

NAS に格納したファイルを編集して保存した後で、編集前のファイルが必要になった場合は、『2ndDevice』フォルダにある 7 つのフォルダから曜日を選んで開き、当該のファイルをコピーします。

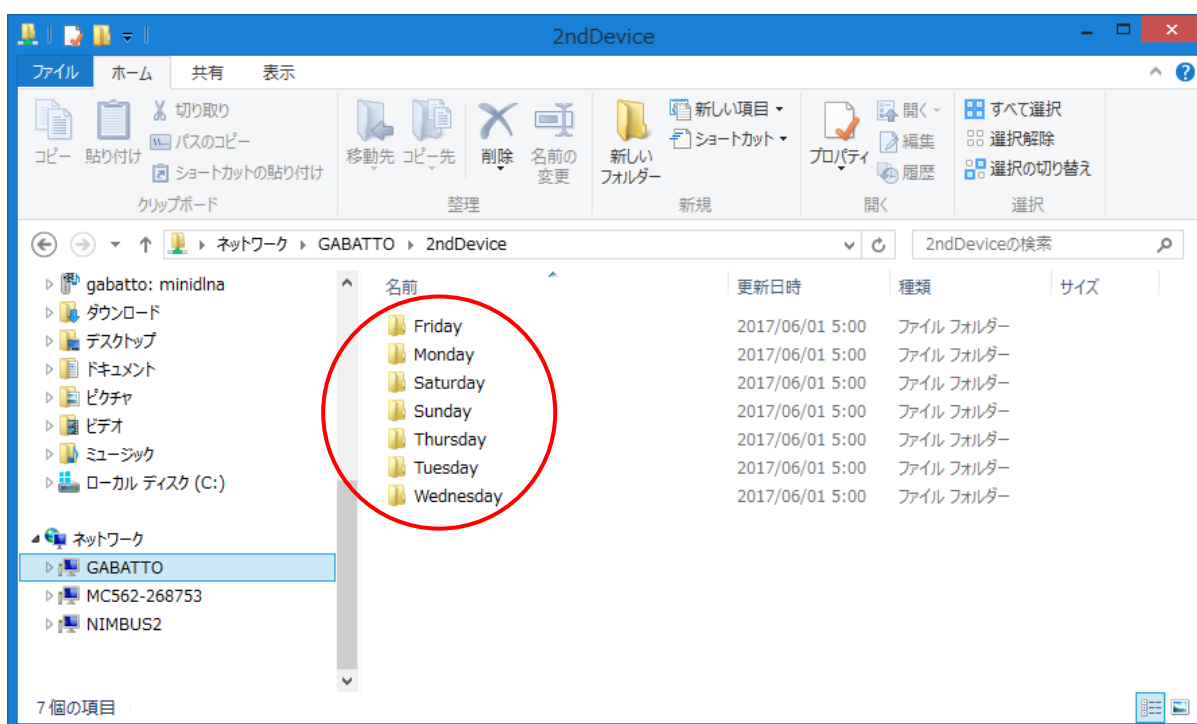
もし、Gabatto のフォルダを開く際に、ユーザー名とパスワードの入力を求められた場合は、

ユーザー名 : pi

パスワード : raspberry

を入力してください。

『Monday』から『Sunday』までの 7 つのフォルダの中は、NAS の共有フォルダ『disk』と同じ構成になっています。



例えば、本日が木曜日で、一日前のファイルが欲しい場合は、『2ndDevice』・『Wednesday』フォルダの中を、二日前のファイルが欲しい場合は、『Tuesday』フォルダの中から、当該のファイルを探してコピーします。

『2ndDevice』フォルダ内にあるファイルは、読み込みはできますが、利用者が直接書き込むことはできません。

編集を行う際には、『2ndDevice』フォルダから、自分の PC へファイルをコピーしてから編集してください。